

## 作物統計調査 令和2年産かんしょの作付面積及び収穫量 － かんしょの収穫量は、前年産に比べ8%減少 －

### 【調査結果】

#### 1 作付面積

全国の作付面積は3万3,100haで、前年産に比べ1,200ha（3%）減少した。これは、高齢化による労力不足に伴う作付中止や他作物への転換等があったためである。

#### 2 10a当たり収量

全国の10a当たり収量は2,080kgで、前年産を5%下回った。これは、主に宮崎県及び鹿児島県において生育期間の日照不足等に加えて、サツマイモ基腐病の拡大があったためである。なお、10a当たり平均収量対比は91%となった。

#### 3 収穫量

全国の収穫量は68万7,600tで、前年産に比べ6万1,100t（8%）減少した。

図1 かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移

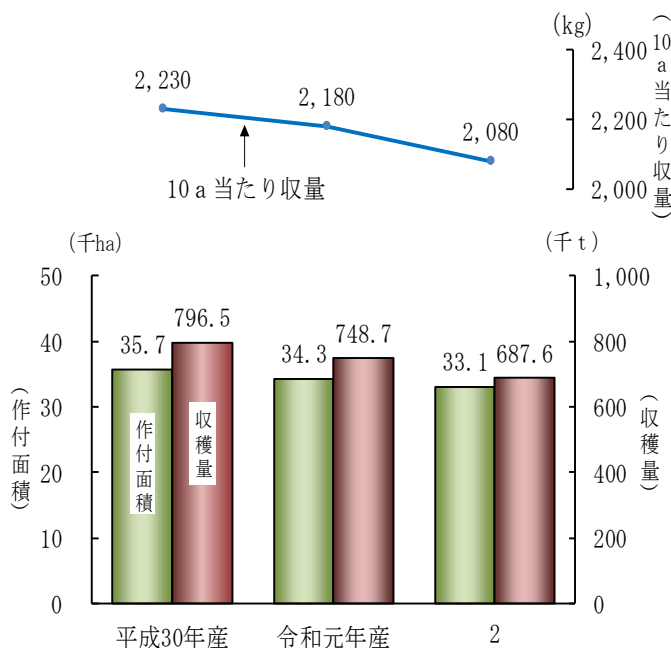
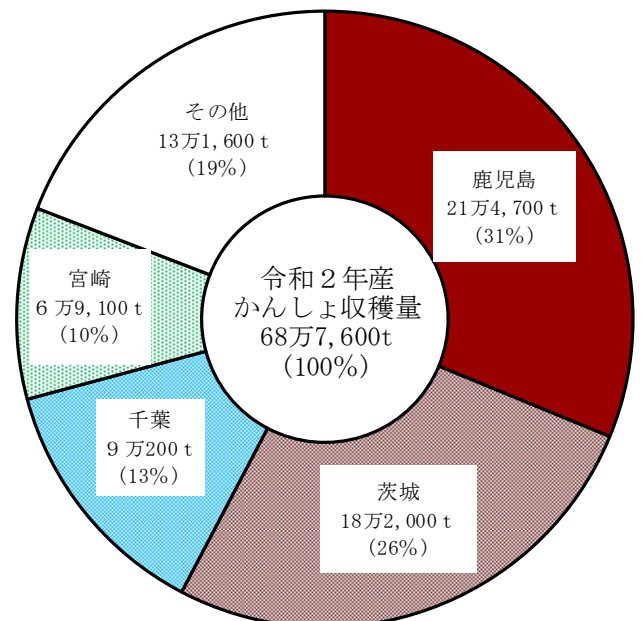


図2 令和2年産かんしょの都道府県別収穫量及び割合



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ かんしょに関する生産振興に資する各種事業（強い農業・担い手づくり総合支援交付金等）の推進のための資料

◎ 累年データ

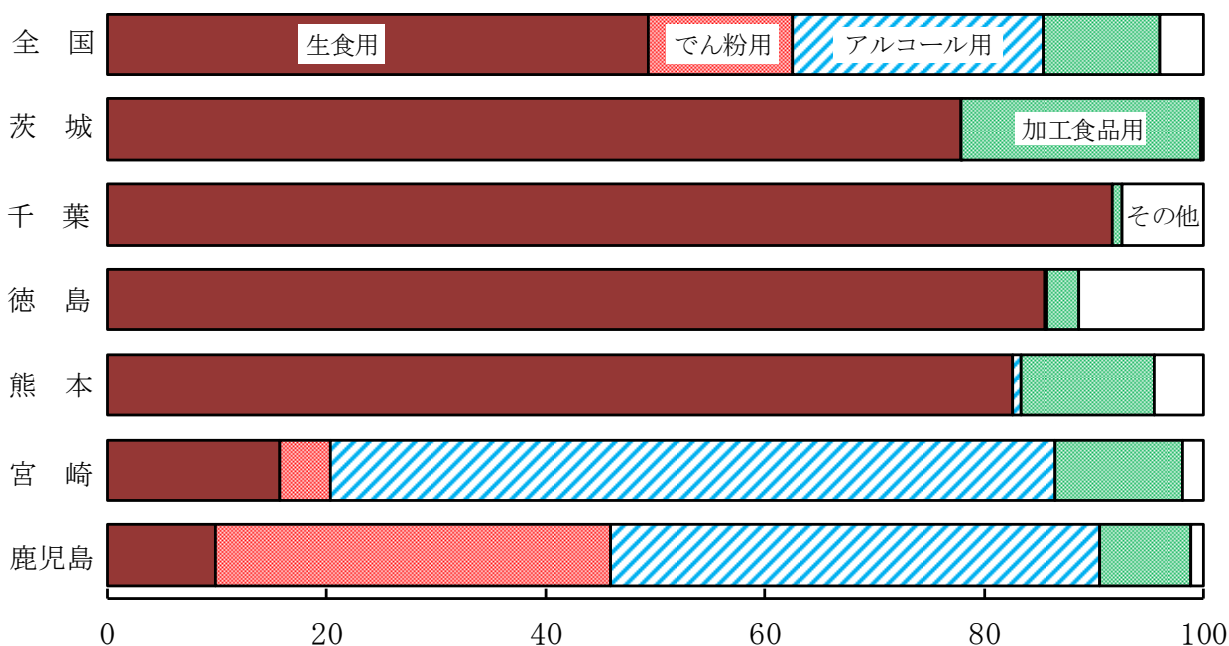
かんしょの作付面積、10a 当たり収量及び収穫量の推移

区 分	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量
	ha	kg	t
平成23年産	38,900	2,280	885,900
24	38,800	2,260	875,900
25	38,600	2,440	942,300
26	38,000	2,330	886,500
27	36,600	2,220	814,200
28	36,000	2,390	860,700
29	35,600	2,270	807,100
30	35,700	2,230	796,500
令和元	34,300	2,180	748,700
2（概数）	33,100	2,080	687,600

資料：農林水産省統計部「作物統計」

◎ 関連データ

かんしょの消費量の全国・都道府県別用途別割合（令和元年産・概算）



資料：農林水産省政策統括官『いも・でん粉に関する資料』

注：1 全国の作付面積のおおむね8割を占めるまでの都道府県を掲載した。

2 その他は種子用、飼料用等である。

# 【統計表】

## 統計表一覧

	ページ
1 令和2年産かんしょの畑別作付面積	----- 4
2 令和2年産かんしょの作付面積、10a当たり収量 及び収穫量	----- 5
3 宮崎県及び鹿児島県の令和2年産でん粉原料仕向け かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量	----- 5

## 利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100)
四捨五入する桁数(下から)	2桁		1桁	四捨五入しない
例				
四捨五入する前(原数)	123,456	12,345	1,234	123
四捨五入した数値(統計数値)	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。

「0」： 単位に満たないもの(例：0.4ha→0ha)

「△」： 負数又は減少したもの

「nc」： 計算不能

- 3 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和2年産かんしょの作付面積及び収穫量」(農林水産省)による旨を記載してください。

# 1 令和2年産かんしょの畑別作付面積

全国農業地域 都道府県	計			田			畑		
	作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国 (全国農業地域)	33,100	△ 1,200	97	2,180	△ 340	87	30,900	△ 900	97
北 海 道	25	nc	nc	3	nc	nc	22	nc	nc
都 府 県	33,100	nc	nc	2,180	nc	nc	30,900	nc	nc
東 北	213	nc	nc	28	nc	nc	185	nc	nc
北 陸	646	nc	nc	80	nc	nc	566	nc	nc
関 東・東 山	12,200	nc	nc	365	nc	nc	11,800	nc	nc
東 海	1,200	nc	nc	81	nc	nc	1,110	nc	nc
近 畿	546	nc	nc	260	nc	nc	286	nc	nc
中 国	629	nc	nc	153	nc	nc	476	nc	nc
四 国	1,780	nc	nc	198	nc	nc	1,580	nc	nc
九 州	15,600	nc	nc	1,010	nc	nc	14,600	nc	nc
沖 縄	273	nc	nc	1	nc	nc	272	nc	nc
(都道府県)									
北 海 道	25	nc	nc	3	nc	nc	22	nc	nc
青 森	1	nc	nc	0	nc	nc	1	nc	nc
岩 手	37	nc	nc	6	nc	nc	31	nc	nc
宮 城	26	nc	nc	6	nc	nc	20	nc	nc
秋 田	28	nc	nc	5	nc	nc	23	nc	nc
山 形	26	nc	nc	6	nc	nc	20	nc	nc
福 島	95	nc	nc	5	nc	nc	90	nc	nc
茨 城	7,000	140	102	258	0	100	6,740	140	102
栃 木	164	nc	nc	46	nc	nc	118	nc	nc
群 馬	184	nc	nc	6	nc	nc	178	nc	nc
埼 玉	365	nc	nc	19	nc	nc	346	nc	nc
千 葉	3,940	△ 100	98	22	△ 2	92	3,920	△ 100	98
東 京	89	nc	nc	1	nc	nc	88	nc	nc
神 奈 川	329	nc	nc	5	nc	nc	324	nc	nc
新 潟	235	nc	nc	42	nc	nc	193	nc	nc
富 山	93	nc	nc	27	nc	nc	66	nc	nc
石 川	204	nc	nc	3	nc	nc	201	nc	nc
福 井	114	nc	nc	8	nc	nc	106	nc	nc
山 梨	36	nc	nc	6	nc	nc	30	nc	nc
長 野	69	nc	nc	2	nc	nc	67	nc	nc
岐 阜	132	nc	nc	8	nc	nc	124	nc	nc
静 岡	516	nc	nc	37	nc	nc	479	nc	nc
愛 知	280	nc	nc	12	nc	nc	268	nc	nc
三 重	267	nc	nc	24	nc	nc	243	nc	nc
滋 賀	47	nc	nc	16	nc	nc	31	nc	nc
京 都	117	nc	nc	35	nc	nc	82	nc	nc
大 阪	88	nc	nc	55	nc	nc	33	nc	nc
兵 庫	163	nc	nc	108	nc	nc	55	nc	nc
奈 良	76	nc	nc	28	nc	nc	48	nc	nc
和 歌 山	55	nc	nc	18	nc	nc	37	nc	nc
鳥 取	122	nc	nc	10	nc	nc	112	nc	nc
島 根	104	nc	nc	31	nc	nc	73	nc	nc
岡 山	131	nc	nc	26	nc	nc	105	nc	nc
広 島	167	nc	nc	57	nc	nc	110	nc	nc
山 口	105	nc	nc	29	nc	nc	76	nc	nc
徳 島	1,090	0	100	17	0	100	1,070	0	100
香 川	212	nc	nc	61	nc	nc	151	nc	nc
愛 媛	186	nc	nc	36	nc	nc	150	nc	nc
高 知	288	nc	nc	84	nc	nc	204	nc	nc
福 岡	110	nc	nc	30	nc	nc	80	nc	nc
佐 賀	75	nc	nc	6	nc	nc	69	nc	nc
長 崎	306	nc	nc	17	nc	nc	289	nc	nc
熊 本	824	△ 73	92	54	△ 8	87	770	△ 65	92
大 分	378	nc	nc	33	nc	nc	345	nc	nc
宮 崎	2,990	△ 370	89	443	△ 66	87	2,550	△ 300	89
鹿 児 島	10,900	△ 300	97	428	△ 149	74	10,500	△ 200	98
沖 縄	273	nc	nc	1	nc	nc	272	nc	nc

## 2 令和2年産かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較						(参考)	
				作付面積		10a 当たり 収量	収穫量		10a 当たり 平均収量 対	10a 当たり 平均収量	
				対差	対比	対比	対差	対比			
ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	kg		
全 国	33,100	2,080	687,600	△ 1,200	97	95	△ 61,100	92	91	2,290	
うち 茨 城	7,000	2,600	182,000	140	102	106	13,900	108	102	2,560	
千 葉	3,940	2,290	90,200	△ 100	98	99	△ 3,500	96	93	2,460	
徳 島	1,090	2,490	27,100	0	100	100	△ 200	99	100	2,490	
熊 本	824	2,100	17,300	△ 73	92	98	△ 2,000	90	94	2,240	
宮 崎	2,990	2,310	69,100	△ 370	89	96	△ 11,500	86	92	2,520	
鹿 児 島	10,900	1,970	214,700	△ 300	97	85	△ 46,300	82	80	2,460	

注：1 全国の収穫量については、主産県の結果を基に推計した。

なお、主産県とは、直近の全国調査年（平成29年産）における全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県である。

2 「(参考) 10a 当たり平均収量対比」とは、10a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a 当たり収量の比率である。

## 3 宮崎県及び鹿児島県の令和2年産でん粉原料仕向けかんしょの作付面積、10a 当たり収量及び収穫量

都道府県	作付面積		10a 当たり 収量	収穫量		前年産との比較					
	実数	かんしょの 作付面積に 占める割合		実数	かんしょの 収穫量に 占める割合	作付面積		10a 当たり 収量	収穫量		
						対差	対比	対比	対差	対比	
ha	%	kg	t	%	ha	%	%	t	%		
計	4,180	30	1,830	76,300	27	△ 320	93	84	△ 21,700	78	
宮 崎	197	7	2,000	3,940	6	40	125	84	190	105	
鹿 児 島	3,980	37	1,820	72,400	34	△ 360	92	84	△ 21,800	77	

注：1 作付面積及び収穫量は、統計表2の当該県数値の内数である。

2 「かんしょの作付面積に占める割合」及び「かんしょの収穫量に占める割合」は、県別のかんしょの作付面積及び収穫量に占める、でん粉原料仕向けかんしょの割合である。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、かんしょの生産に関する実態を明らかにすることにより、食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況の検証のための資料、かんしょに関する生産振興に資する各種事業（強い農業・担い手づくり総合支援交付金等）の推進のための資料とすること等を目的としている。

### 2 調査の対象

#### (1) 調査の範囲

令和2年産については、作付面積調査は全国、収穫量調査は主産県を対象に調査を行った。

なお、全ての都道府県を調査対象とする全国調査を作付面積調査にあっては3年、収穫量調査にあっては6年ごと（直近は平成29年産）に実施しており、全国調査以外の年にあっては、直近の全国調査年における作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象（主産県）としている。

#### (2) 調査対象者の選定

##### ア 作付面積調査（全数調査）

かんしょを取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

##### イ 収穫量調査

##### (ア) 関係団体調査（全数調査）

かんしょを取り扱っている全ての農協、でん粉工場等の関係団体とした。

##### (イ) 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、かんしょを販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から品目別作付面積の規模に比例した確率比例抽出法により抽出を行った。

なお、標本の大きさ（標本経営体数）については、都道府県別に調査対象作物の全国収穫量に占めるシェアを考慮して目標精度（5～20%）を設定し、必要な標本経営体数を算出した。

#### (3) 調査対象者数

##### ア 作付面積調査

関係団体調査		
団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①
団体 164	団体 163	% 99.4

## イ 収穫量調査

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
団体 75	団体 67	% 89.3	経営体 7,414	経営体 303	% 4.1	経営体 183	% 60.4

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において作付けがなかった関係団体及び標本経営体は含まれていない。

### 3 調査事項

#### (1) 作付面積調査

田畑別の作付面積

#### (2) 収穫量調査

##### ア 関係団体調査

作付面積及び集荷量

##### イ 標本経営体調査

作付面積、出荷量及び「自家用、無償の贈与、種子用等の量」

### 4 調査期日

収穫期（主たる収穫期間は9月～11月）

### 5 調査方法

#### (1) 作付面積調査

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査により行った。

#### (2) 収穫量調査

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

### 6 集計方法

#### (1) 都道府県値

##### ア 作付面積調査

関係団体調査結果を基に、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

##### イ 収穫量調査

関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり収量に作付面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。

#### (2) 全国値

##### ア 作付面積調査

全国の作付面積は、都道府県値の積み上げにより算出した。

## イ 収穫量調査

全国の収穫量は、主産県の収穫量の合計値に、推計により算出した非主産県の収穫量の計を合計し算出した。

非主産県の収穫量は、直近の全国調査年（平成 29 年産）における非主産県の 10 a 当たり収量に、令和 2 年産における主産県の 10 a 当たり収量を平成 29 年産における主産県の 10 a 当たり収量で除した変動率を乗じて算出した 10 a 当たり収量を、令和 2 年産の非主産県の作付面積に乗じて算出した。

## 7 調査の精度

### (1) 作付面積調査

関係団体に対する全数調査結果を用いて全国値を算出していることから、実績精度の算出を行っていない。

### (2) 収穫量調査

本調査結果（主産県計）の 10 a 当たり収量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと 1.6%である。

## 8 全国農業地域の表章区分

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東海	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
近畿	岐阜、静岡、愛知、三重
中国	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
四国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
九州	徳島、香川、愛媛、高知
沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
	沖縄

## 9 用語の解説

- (1) 「作付面積」とは、は種又は植付けをしてからおおむね 1 年以内に収穫され、複数年にわたる収穫ができない非永年性作物を作付けしている面積をいう。
- (2) 「収穫量」とは、収穫し、収納（保存又は販売できる状態にして収納舎等に入れることをいう。）がされた一定の基準（品質・規格）以上のものの量をいう。
- (3) 「10 a 当たり収量」とは、実際に収穫された 10 a 当たりの収穫量をいう。
- (4) 「10 a 当たり平均収量」とは、原則として直近 7 か年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均値をいう。

ただし、直近 7 か年全ての 10 a 当たり収量が確保できない場合は、6 か年又は 5 か年の最高及び最低を除いた平均とし、3 か年又は 4 か年の場合は、単純平均である。

なお、直近 7 か年のうち、3 か年分の 10 a 当たり収量が確保できない場合は、作成していない。



- (5) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量に対する 10 a 当たり収量の比率をいう。

## 10 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（作付面積は令和3年3月予定、収穫量は令和3年6月予定）するとともに、その後発刊する『令和2年耕地及び作付面積統計』及び『令和2年産作物統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「かんしょ」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 [https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y11](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y11) 】

### 【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省>組織別から探す>大臣官房

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省>組織別から探す>政策統括官

[https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/)

### お問合せ先

#### ◎本統計調査結果について

- ・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3681

（直通）03-6744-2045

FAX： 03-5511-8771

- ・収穫量に関すること

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3682

（直通）03-3502-5687

FAX： 03-5511-8771

#### ◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589

（直通）03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口

(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>